

事務事業名		庁用車購入(普通乗用車)				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業				
総合計画	政策名	0:6:合理的な行財政の運営と住民参加のまちづくり				所属課	総務課		担当	管理担当
	施策名	3:0:効率的な行政運営の推進				課長名	渡辺義雄		担当者名	藤崎 昭久
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名			
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)				<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度~ 年度)				
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 概要 生涯学習課で、使用している軽自動車(6236スズキアルト)がH24.12.12にエンジンが壊れ修理不能(廃車)となったため、庁用車1台を購入する。なお、生涯学習課への当面の間、総務課管理の普通乗用車1台を配車する。 現在、総務課の管理する庁用車は、軽乗用車等 9台、ワゴン車 3台、普通乗用車等 4台で合計16台ありますが、常に数台は決まった予約が入っているため、使用台数に制限がある。現在の状態(車両1台減)が長期的に続いてしまうと、円滑な車両運用が行えないため、車両1台を購入する。 軽乗用車等につきましては、H24年度までに、8台とほぼ新車へ更新が済んだ状態。ワゴン車については、1台更新、普通乗用車については、遠方用に1台(ハイブリット車)購入。</p> <p>2 業務 今回の入れ替えにあたり、既に軽乗用車の更新は進んでいるため、普通乗用車の購入を考えています。本来、普通乗用車は、軽乗用車と違い複数人での出張や送迎などに使用しますが、現在、出張又は送迎に適した庁用車は1台で、他の普通乗用車は、購入後15年以上経過し走行距離も15万キロを超えるため、職員から出張や送迎に使用する際、不安との声もあり使用しない状況のため是非とも普通自動車(1500cc以下)を購入したい。</p>								

(1) 事務事業の目的と指標			
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)		
平成24年度購入 普通乗用車(1500cc以下)1台	名称	単位	
	ア 台数	台	
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)		
全職員	名称	単位	
	ア 利用者数	人	
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)		
庁用車の適正管理を行う。 庁用車購入により円滑な庁用車運用が望める。	名称	単位	
	ア 庁用車の適正な管理ができる割合	%	
	イ 庁用車の利用率	%	

(2) 指標・総事業費の推移								
		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値	1					
		実績値						
	イ	目標値	0					
		実績値						
対象指標	ア	目標値	124					
		実績値						
	イ	目標値	0					
		実績値						
成果指標	ア	目標値	100					
		実績値						
	イ	目標値	100					
		実績値						

計画		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	1,800			
	事業費計(A)	千円	1,800	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,800	0	0	0	0

実績		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円				
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町職員が使用するため	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	購入する事で、庁用車の円滑な運用が望める。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	車両の燃費、維持管理費、環境性能等を十分に考慮する。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	受益者負担はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 25 年 2 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
	<input type="checkbox"/> 再評価対象事業